STANDARD
Radio Communications

無線インカムシステム

作業用連絡通信システム
MiCS Jr.

No License
クレーン業務用
ミックス
MS831

建設・港湾など、安全第一のクレーン作業では、いまや日常会話のように複数の人が同時に話せる無線インカムが標準となってきています。クレーンに特化して開発された3者間同時通話の「ミックス・ジュニア」をおすすめします。超クリアな通話をはじめ、現場が求める厳しい基準をクリアした独自の設計は、スタンダードならでは。まさに基本を重視したベーシックなシステムです。

三者の話し合いで、
ハッキリしました。

連絡がハッキリ。
clear
効果がハッキリ。

STANDARD
MiCS Jr. RP831
音量
マイクロホン

合理化と安全の「ミックス」効果です。

能率のいい安全なクレーン作業のために考えた
3者間同時通話連絡システム。
スタンダードの無線インカム「ミックス・ジュニア」。
合理的に安全に選べる、まさに基本となるシステムです。

Basic 'MICS'

※「MS831」は「ミックス・ジュニア」のシステム品番です。

クレーン作業の安全と能率を高めます。求め
とにかく通話がクリア。親機1:子機2の無

▶▶▶ 現場で導入されてきている無線。

的確な指示・連絡で、共同作業の合理化をすすめ、安全も確保できる無線。
通信コストがかからず使い放題の無線。そして一斉全体連絡が便利な無線。

なかでもハンズフリーで電話のように話せる同時通話型なら、さらに話が早く、安全第一のアクティブな業務にピッタリ。

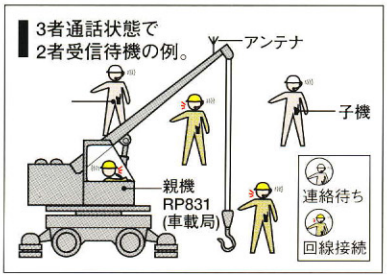
▶▶▶ 小・中規模クレーン作業のもっとも基本となる音声連絡システム――――3者間同時通話ができる無線インカム。

※写真は親機RP831+
スタンドマイクCMP826、
子機HX834+タイピン型マイク&イヤホンCMP816Bです。

小・中規模クレーン業務専用の無線インカムです。スタンダードのMulti InterCom System――MICS(ミックス)シリーズの、そのまさに基本となる3者間同時通話システム。「ミックス・ジュニア」です。クリアかつパワフルな音に象徴される高品位な通話品質や、ワイドな電源仕様などで実現した優れた設置性、携帯型子機の確かな信頼性……。まさに基本を重視した設計の無線インカムです。迅速・確実な連絡と誘導で安全作業を徹底したい現場に、しっかりと応える音声連絡通信システム。それが「ミックス・ジュニア」です。

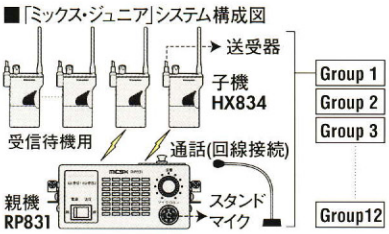
3者間同時通話システムとは……。

クレーンの親機1台と携帯子機2台が常時接続され、いつでも話せる状態になっています。モニターのための子機は増設自在。



全チャンネル内蔵。
同一現場で最大12グループ構築可能。

■「ミックス・ジュニア」システム構成図



■クレーン作業用システム基本構成例

●親機RP831×1+親機用スタンドマイクCMP826●子機(携帯型無線機)HX834+マイク&フォーンCHP820×2+ヘルメットクリップCMB821×2

MICS Jr.
(連絡が伝わる。合理化が進む。安全が広がる。)

められていたシビアな基準をクリアしました。
線インカムは、「ミックス・ジュニア」です。

▶▶▶ なぜ、無線インカムなのでしょうか。

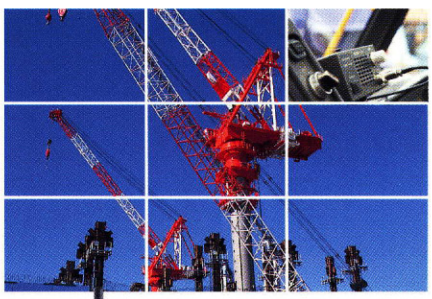
3者間ハンズフリー同時通話が可能。2人が話し中でも、
日常会話のように、自然に話に加われ、大事な用件を即伝達できます。

緻密でスピーディな連絡のやりとりをすることにより、グループ作業をさらに効率よくさらに安全に進めることができます。

▶ だから「ミックス・ジュニア」。と、ハッキリいえる、基本的な理由があります。

核となる親機。その実力が システムの信頼性を高めています。

親機(制御主装置)
RP831
●寸法: 11.5(W)×6.4(H)×15.5(D)cm(突起物含まず)
●質量: 約1.91kg(ブラケット含む)



基本理由 1
通話がクリア。

高感度で混信に強く、ノイズや ハウリングを抑える高度設計。

通話が快適です。受信部はワンランク上のトリプルスーパーヘテロダイン方式。目的の電波を鋭くキャッチします。さらに音声回路のコンパンダーを、受信部で2台独立搭載。受信音声が一段とクリアです。しかも過入力を抑えるコンプレッサー回路や、電源部のノイズフィルターの採用により、ハウリングやノイズをほとんど解消しました。

大口径・高出力スピーカーが メッセージを明瞭に伝達。

大型φ54mmで、3.5Wのパワフルなスピーカーを内蔵。騒音下でも音声をダイナミックに再現します。またスピーカーには防塵ネットを採用し、粉塵の多い現場での使用も安心です。外部スピーカーにより、さらに良好な音場をつくることも可能。

基本理由 2
取り付けがラク。

DC/AC・2ウェイ・ワイド電源仕様。 小型設計。

DC-DCコンバーターを内蔵し、DC24Vにも対応。あらゆるクローラクレーンのバッテリーに直結できます。さらにACアダプターで、タワークレーンや構内デスクトップにも。またコンパクトな一体型ボディは、天吊りをはじめ車内に自在にセットできます。

基本理由 3
いろいろシッカリ。

親切設計・安全設計。 それがRP831です。

●拡声器をつないで、一斉通報。●送・受信ごとにセットできるトーンスケルチで、混信を排除。●振動やショックに強い構造。●本体上部内のスイッチでチャンネル変更。

携帯型子機の実力でも 選ばれる「ミックス」。

子機(携帯型無線機)
HX834
●寸法: 58(W)×106.5(H)×22(D)mm(突起物含まず)●質量: 約170g(CNB840装着時)

※HX834単体では、通話を行なうことができません。オプションの送受器が必要になります。

優れた携帯性と水・衝撃に強いボディ。

10cmほどのミニボディは、JIS保護等級5防噴流形の防水性能で、ポリカーボネート製とダイキャストシャーシによる堅牢構造。

効率のいい、約13時間もの電池寿命。

繰り返し充電に強いリチウムイオン充電池は小型・大容量。連続約11時間OK。単3乾電池も使え、アルカリタイプなら約13時間のスタミナ。

業界初。5つの親機の設定を記憶。

5つの連絡網を記憶するシステムメモリー。ほぼワンタッチで、シームレスに他のグループの「ミックス」に通話参加OK。

Aクレーンの親機
Bクレーンの親機
Cクレーンの親機
Dクレーンの親機
Eクレーンの親機
← ワンタッチで、切り替え、別の親機に接続。

↑ システムメモリー表示

「ミックス」ならではの 車載型子機です。

子機(車載・据置型)
RP820B
●寸法: 11.5(W)×6.4(H)×10.5(D)cm(突起物含まず)●質量: 約0.99kg(ブラケット含む)

※オプションのスタンドマイクが必要です。

●クローラクレーンのバッテリーに直結できるDC12-24V対応。●全チャンネル内蔵。前面ダイヤルでチャンネル変更可能。●天吊り・据置自在なコンパクトボディ。

ミックス万全の備え

さらに確かな業務連絡を行なうために用意したい周辺機器群。

親機の必需品。

天吊りなど、強力マグネットで車内にセット。

マグネット式スタンドマイク
CMP826

2タイプのスタンドマイク。

シンプルなデスクトップ用。

卓上型スタンドマイク
CMP825

子機を強化する充実のオプション製品。

電源部を合理的に。経済的な充電池と充電器。

バッテリーケース
CBT820F
●単3乾電池×3本の電池ケース

急速充電器
CSA824
●充電池単体でも本体装着のままでも充電可能。

リチウムイオン充電池
CNB840(1300mAh/3.7V)
●付属品と同じ充電池スペアに、どうぞ。

6連急速充電器
CSB824
●最大6個の充電池に同時急速チャージ。

ビジネス現場にあわせてお選びください。4種の子機用送受器。

ハードな現場に——。ヘルメット装着タイプ。

マイク&フォーン**CHP820+**
ヘルメットクリップ**CMB821**

スタンダードなヘッドセットタイプ。

マイク&フォーン**CHP820+**
ヘッドバンド**CMB820**

マイク&フォーン
CHP820

ヘルメットクリップ
CMB821

ヘッドバンド
CMB820

襟元にとめて、さりげなく通話できます。

タイピン型マイク&イヤホン
CMP815

CMP816(接話型)

CMP816B(接話型)

ヘッドセットとしても使えるネックセット。

首にかけて通話。ヘッドホン感覚でも使えます。

ネックセット
CHP823

■子機HX834の電池交換の目安

電池の種類	連続通話時間
リチウムイオン充電池	約11時間
単3アルカリ乾電池	約13時間
単3マンガン乾電池	約4時間

本体を傷やショックから守ります。

レザーケース
CLC821
●バッテリーケースCBT820F装着時用のケース。

レザーケース
CLC824
●リチウムイオン充電池CNB840装着時用。

●基地局用の外部スピーカーもあります。ご相談ください。

「ミックス・ジュニア」の、よくあるご質問にお答えします。

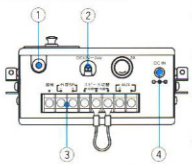
Q スタンダードの同時通話システムには、他にどんなものが……。

最大1:8システムのミックス・プロ。必要なだけ子機がゆきわたる設定もできます。中規模用なら、音と感度に優れたミックス・ライトで1:4システム。また1:1なら、特定小電力無線。車載型も用意しています。同時通話型で確かな納入実績を誇るスタンダードです。

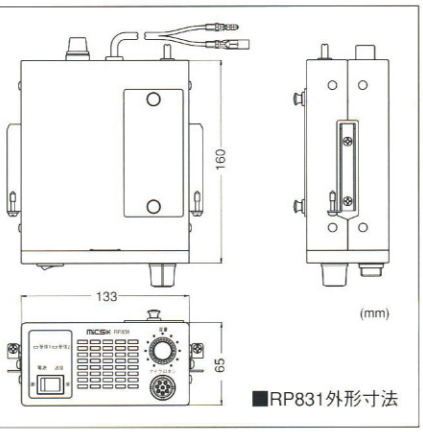
Q すでにミックス・プロを1:7システムで、ミックス・ライトを1:4で使っているが……。

無線インカムには、送・受信周波数を組み合わせたチャンネルプランというものがあります。理論上では、送信周波数にまだ余裕がありますので、追加可能。ただし、お手持ちのミックスとチャンネルがバッティングしているかもしれません。販売店にご相談ください。またミックス・ジュニアを同一現場で12グループ使う場合、それぞれが隣接していると、音がかぶることがありますので、ご注意ください。

■ RP831背面図



① アンテナ接続がラク。ケーブルつきM型コネクター。
② クレーンのバッテリーに直結できるワイドな電圧範囲。
③ 外部スピーカーや拡声器がつなげます。
④ ACアダプターでAC100V電源もOK。



■RP831外形寸法

「ミックス・ジュニア」システム構成機器主要定格

■親機RP831【一般仕様】●送信周波数:454.0500MHz～454.1875MHz[12.5kHz間隔で12波]●受信周波数413.7000MHz～414.1375MHz[12.5kHz間隔で切り替え式]●電波型式:F3E●通信方式:複信・半複信方式●電源電圧:DC12～24V、ACアダプター方式(出力DC12～24V)●使用電源範囲:-10℃～+60℃●発振方式:水晶制御周波数シンセサイザー方式●周波数偏差:±4ppm以内●寸法:133(W)×65(H)×160(D)mm(突起物は除く)●質量:約1.91kg(ブラケット含む)【受信部】●受信方式:トリプルスーパーヘテロダイン方式●受信感度:-6.0dBμV±3dB●受信出力(SP出力):3.5W以上(歪率10%にて)【送信部】●送信出力:1mW以下

■子機HX834【一般仕様】●送受信周波数:400MHz帯の上り(送信)72チャンネル、下り(受信)24チャンネル●電波形式:F3E、F2D●通信方式:複信方式●定格電圧:3.7V●発振方式:水晶発振により制御する周波数シンセサイザー方式●周波数の許容差:±4.0ppm●アンテナ:ヘリカルアンテナ(着脱可能)●周波数切替方式:手動切替/自動切替●寸法(突起物含まず):58(W)×106.5(H)×22(D)mm(CNB840装着時)●質量:約170g(CNB840装着時)【受信部】●受信方式:ダブルスーパーヘテロダイン方式●受信感度:-4dBμ以下(12dB SINAD)●スケルチ感度:-6dBμ以下●低周波出力:3mW以上(8Ω負荷)【送信部】●送信出力:1mW●変調方式:可変容量ダイオードによる直接周波数変調

■子機RP820B【一般仕様】●送受信周波数:400MHz帯の上り(送信)72チャンネル、下り(受信)24チャンネル●電波形式:F3E●通信方式:複信方式●電源電圧:DC12～24V●使用電源範囲:-10℃～+50℃●発振方式:水晶発振により制御する周波数シンセサイザー方式●周波数の許容差:±4ppm●周波数切替方式:手動切替/自動切替●寸法(突起物含まず):115(W)×64(H)×105(D)mm(突起物は除く)●質量:約0.99kg(ブラケット含む)【受信部】●受信方式:ダブルスーパーヘテロダイン方式●●受信感度:-10dBμ以下(12dB SINAD)●受信出力(SP出力):1.5W以上(歪率10%にて)【送信部】●送信出力:1mW以下

安全に関するご注意

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。●不安定な場所や水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。事故、火災、感電、故障などの原因となります。●「保証書」は、記入事項をご確認のうえ、大切に保管してください。●「取扱説明書」に従って、正しく配線を行なわないと使用できません。

STANDARD Radio Communications

お求めは信用とサービスの当店で

株式会社スタンダード www.standard-comm.co.jp
本社:〒153-8645 東京都目黒区中目黒4-8-8 ☎ 03-3719-2231

札幌営業所	〒060-0032 札幌市中央区北2条東7-82	☎011-231-5000
仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町3-7-13	☎022-308-3466
東京ビジネス営業所	〒153-8645 東京都目黒区中目黒4-8-8	☎03-3719-2171
名古屋ビジネス営業所	〒465-0093 名古屋市名東区一社3-127	☎052-702-8521
大阪ビジネス営業所	〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3	☎06-6337-6501
広島営業所	〒730-0003 広島市中区白島九軒町21-15	☎082-222-5169
福岡営業所	〒812-0014 福岡市博多区比恵町4-8	☎092-441-9121
開発東京営業所	〒153-8645 東京都目黒区中目黒4-8-8	☎03-3719-2002
開発大阪営業所	〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3	☎06-6337-6578

三和システムサービス株式会社
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-477 福島ビル3F
TEL 048-653-2211 FAX 048-653-2217

●お問い合わせは、最寄りの販売店または(株)スタンダードまで、どうぞ。

●製品の仕様・外観等は改良のため予告なく変更することがあります。●製品の写真は、印刷の関係上、実際のものと多少異なる場合があります。●このカタログの内容は2006年8月現在のものです。

PA61008AASG